

横須賀エリアニュース

まんまる

Yokosuka Kamakura Zushi Hayama Miura

2018年1月号 (vol.114) 発 行:横須賀エリア経営会議 問い合わせ:エリア活動推進課

TEL:045-470-6863

JA いわて花巻 秋の交流

2015年度は宮城県の「JA みどりの」と交流して、農作業の体験や現地ならではの風景を味わったり生産者のみなさんのお話を聞いて理解を深めました。 2016年度は「JA いわて花巻」での交流体験をご報告しています。



パルシステムのお米は、「エコ・チャレンジ米」「コア・フード米」で、慣行栽培のお米よりも減農薬なので、 安心して田んぼに入って農作業のお手伝いができるんですよ。



昨年の夏は日照不足で、春に田植えをした稲の生育が遅いため、早稲である「ひめのもち」というもち米を鎌で刈り取り、束ねる作業を体験しました。 土は乾いていないので、一歩ずつ進むのに苦労しました。

束ねる作業はちょっと難しいので、子どもたちはしばらくすると、カエルや

バッタを捕まえることに夢中になっていました。 10数名の生産者のみなさんのご指導で、40人

近くの参加者と1反を30分ちょっとで刈り取りました。その後もサツマイモやナスの収穫、夕食は生産者の方たちがたくさんおもてなしをしてくださいました。翌日にはリンゴ狩りも行い、「花巻」を満喫してきました。花巻産地交流ツアー、オススメです。



センター長のつぶやき

組合員のみなさま、いつもお世話になっております、横須賀センター長の中村秀明(なかむらひであき)です。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとう ございました。本年もさらなる業務品質向上をめ ざし、職員一同より誠心誠意努力してまいります。 変わらぬお引き立てのほど、よろしくお願い申上 げます。

横須賀センターでは「ほんもの実感!」くらしづくりアクションの取り組みとして、「味噌づくり」にチャレンジします!家庭で楽しく作れる日本の伝統保存食づくり!!組合員のみなさんもチャレンジしてみて下さい。

— 編集後記 — 今年も『まんまる』をどうぞ よろしくお願いいたします。(SH)







このマークがあるびんは、 生協に返してね!

★11 月リユースびん回収率★

供給量:6,565 本/回収量:3,236 本/回収率49.3%